

# 専門家を活用した働き方改革 ～医療機関向けの経営・労務支援の活用～

## 社会福祉法人 恩賜財団 済生会中和病院



桜井市阿部 労働者572名  
(男性180名、女性392名、うちパート112名)  
地域中核病院

### <取組のきっかけ>

職員の離職防止対策、過重労働防止対策、職員教育、就業規則の見直しなど、医療機関の働き方改革の進め方について相談できる専門家を探していたところ、奈良県医療勤務環境改善支援センターの存在を知り、活用することとした。

### <奈良県医療勤務環境改善支援センター利用の流れ>

- 
- ①奈良県医療勤務環境改善支援センターに相談（電話・FAX・メール）
  - ②事案に応じ、専門アドバイザーが派遣される
  - ③アドバイザーによる経営・労務支援
  - ④問題解決



### <奈良県・奈良労働局の委託事業>

#### 奈良県医療勤務環境改善支援センター

奈良県医療勤務環境改善支援センターでは、医療従事者の勤務環境改善に取り組む医療機関を対象に、個別支援・相談対応を無料で行います。

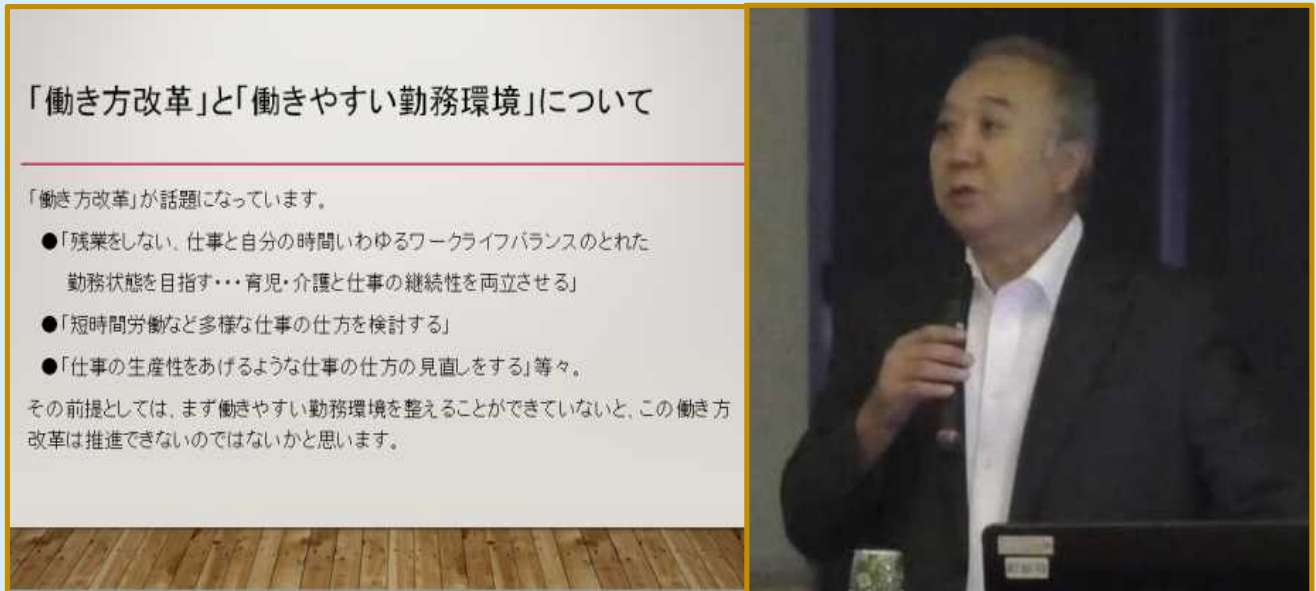
専門家（医業経営・医療労務管理アドバイザー）が、経営相談から働き方改革まで、医療機関の多様なニーズに対し専門的な支援を行っております。

奈良県医療勤務環境改善支援センター

検索

## <取組内容（奈良県医療勤務環境改善支援センターの活用例）>

- ・ 労務管理の問題について、専門家に電話相談
- ・ 問題解決のため、専門家に病院訪問を依頼
- ・ 職員教育のため「働き方改革セミナー」の講師派遣を依頼し、1時間の講義を1日2回開催
- ・ 患者対応や非番のため同セミナーを受講できなかったスタッフ向けに、講義をビデオ撮影



医療労務管理アドバイザー 久保社会保険労務士による「働き方改革セミナー」

## <取組の成果>

- ・ 人事労務担当者の負担軽減
- ・ 労使間のトラブル防止、就業規則の変更
- ・ 法律・経営等の専門知識の習得
- ・ 経費削減（経営コンサルタント・社会保険労務士の顧問料等）



人事部長の福本誠さん

医療従事者は、日頃から患者様重視で対応するため、どうしても長時間労働になってしまいがちです。

一方で、私たち人事担当者は、医療スタッフが過重労働とならないよう、対策を講じていかなければなりません。

この度、院内研修会の講師を奈良県医療勤務環境改善支援センターに依頼し、久保先生にお越しいただきましたが、私が話すより、社会保険労務士の先生に説明していただく方が、スタッフの理解度も深まり、非常に有意義でした。

奈良県医療勤務環境改善支援センターは無料で利用でき、電話相談の回数にも制限がありませんので、事ある度に利用させていただき大変助かっております。

医業経営や労務管理について、悩んでおられる医療機関担当者の方には、ぜひご利用をお勧めします。